

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、小樽市の男女共同参画の在り方について、市民の意見や要望を把握し、市の特性を生かした「(仮称) 第3次小樽市男女共同参画基本計画」策定のための基礎資料とする。また、結果を過去の調査(平成13・23年)と比較することで、今後の男女共同参画に関する施策に反映させていくことを目的とする。

2 調査対象及び調査方法等

調査対象	小樽市内に居住する18歳以上の男女各1,000名
サンプル数	2,000
抽出方法	住民基本台帳に基づく無作為抽出(令和3年10月1日現在) 男女別・年齢別割付法
調査方法	調査対象者へ調査票を郵送し、返信用封筒での回収又は調査票に記載のURL、QRコードからのインターネットによる回答
調査期間	令和3年11月8日～11月24日

3 調査の項目(※は令和3年の新規調査項目)

- (1) あなた自身について(6問)
- (2) 家庭や子育てについて(3問)
- (3) 仕事と生活の調和について(6問)
- (4) DV(配偶者暴力)やハラスメントについて(3問)
- (5) 防災・災害対策について(2問)※
- (6) 男女共同参画社会の形成について(7問)
- (7) 性的マイノリティ(LGBT)について(2問)※

4 回収結果

- (1) 配布数 2,000
- (2) 回収数(率) 681(34.1%)
- (3) 有効回収数(率) 679(34.0%)

【前回調査】調査期間：平成23年8月17日～9月26日

- | | |
|----------|------------|
| 配布数 | 2,000 |
| 回収数(率) | 860(43.0%) |
| 有効回収数(率) | 859(43.0%) |

(4) 回収の状況表

		発 送 数	有効回収数		有効回収率
				うち、インターネットによる回収	
合 計 数		2,000	679	48	34.0%
性 別	女 性	1,000	357	22	35.7%
	男 性	1,000	320	26	32.0%
	それ以外	—	2	—	—
年 代 別	10・20歳代	206	39	6	18.9%
	30歳代	179	53	10	29.6%
	40歳代	290	85	14	29.3%
	50歳代	316	114	11	36.1%
	60歳代	351	148	6	42.2%
	70歳以上	658	240	1	36.5%
	無回答	—	—	—	—

5 本報告書の見方について

- (1) グラフや図表中の数値に単位の表記がない場合は、比率（％）で表示した。
- (2) 比率は全て百分率（％）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して、第1位までの表記とした。したがって、合計が100%にならず、1%の範囲内で増減することがある。
- (3) グラフ中、5.0%未満の数値は表示していないものがある。
- (4) 基数となるべき実数は、n = ○○○として掲載し、各比率はnを100%として算出した。
- (5) 回答者を限定する設問では、該当回答者数を基数nとして算出した。
- (6) 一人の回答者が二つ以上の回答を出してもよい設問では、各回答の比率は回答者数で割合を算出した。
- (7) グラフや図表、本文中において、調査票で書かれていた語句を場合によって簡略してある。
- (8) 分析に当たり、小樽市とほぼ同じ設問を行っている国の「男女共同参画に関する世論調査」（令和元年度）、北海道の「道民意識調査（男女平等参画について）」（平成27年度）のデータを記載した。国の世論調査は個別面接聴取であったため、「分からない」という回答は極端に少なく、「無回答」の項目はない。
- (9) 自由意見については、原文のとおりとした。